

T

トレンド情報
rend

工具片手に家具作りを楽しむ“DIY女子” 増える



▲写真1 和信ペイントの塗装実演に興味津々の女性客

自分で家具を作ったり、壁紙を張り替えたりするDIY (Do It Yourself) が、女性の間で徐々に広がりをみせている。最近、メディアで女性が電動工具を使う姿が取り上げられるようになったほか、作品を紹介するブログなども充実してきた。

“DIY女子”が拡大している背景には、節約志向の高まりからなるべくお金をかけずに暮らしを楽しみたいと考える女性の増加や、近年のクラフトブームなどで手作りの良さが見直され、住まいにも自分好みで愛着のわく手作り家具を取り入れようとする女性が増えていることが挙げられる。

一方、供給側もDIYの男性中心のイメージを払拭し女性客を取り込もうと、持ち手がピンクでサイズが小さめののこぎりといった女性向け商品の開発や女性スタッフによる広報活動などに力を入れている。

家庭用塗料メーカーの和信ペイントは、一般消費者に同社のガーデン用塗料の良さを理解してもらうため、4年前より全国のホームセンターの店頭で塗り方を実演している(写真1)。「女性には“塗料は手を出しにくい”と思われがちだが、説明すると関心を持つ方が多い。方法を知らないだけで、自分でウッドデッキやラティスを塗り替えたいなどといった潜在需要はかなり



▲写真2 自分好みの作品に仕上げたDIY女子倶楽部の参加者

あると感じる」という(お客様センター長 寺尾氏)。昨年発売された小容量タイプ(270ml)は2,000円前後と、塗装を手軽に始めることが可能だ。実演では、わざと表面を荒く仕上げるアンティーク塗装が人気で、今後も女性目線を意識した塗り方の提案や商品開発を行っていくという。

一方、県内を中心にホームセンターを展開する^{あしあし}藤エンチャローは、本年5月に「DIY女子倶楽部」を立ち上げた。会員を店頭やHPで随時募集しており、現在、20代から50代の約50名の方が登録している。10月には初の定例会を開催し、メンバーが材料費とエプロンを持って集まった。調味料収納ラックと写真立てを仕上げた参加者からは、“一枚の木の板がおしゃれな作品になっていく過程を楽しめた”、“基礎を学んで暮らしの中に応用していきたい”などの声が聞かれたという(写真2)。「和気藹々とした雰囲気や装飾に凝る姿は女性ならでは。開催場所を増やし、より多くの女性に作る楽しみを感じてもらいたい」と女性DIYアドバイザーの宮田氏は話す。

女性がこだわりをもって本格的に作る家具・雑貨などの範囲が拡大し、DIY女子は今後一層増えていきそうだ。

山本愛里
Airi Yamamoto